

陳情に対する各会派の意見表明

[自由民主党]

陳情第 59 号水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情については、第 31 号議案を承認することから不採択とします。

[日本維新の会]

日本維新の会神戸市会議員団は、陳情第 59 号に対して不採択といたします。

[公明党]

公明党神戸市会議員団は、陳情第 59 号「水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情」について、意見表明いたします。

神戸市水道局は、節水型社会の進展や人口減少などの影響で、給水収益は減少傾向をたどる中、平成 12 年度から、令和 4 年度までの 20 年間で人件費、物件費で年間約 85 億円 47%の削減を行い、遊休用地の貸付や売却、施設の統廃合、ダウンサイジングによる規模の適正化にも取り組まれました。また、厳しい経営環境の中で、災害対策も行い、災害時でも市民一人当たりに対して必要な水量 1 日 3 リットルを 27 日分確保できる設備も整えてまいりました。

しかし、老朽化した施設が大量に更新時期を迎えており、施設更新にかかる費用は世界的な物価高騰の影響で増大する見込みで、現行の料金水準では 2025 年度にも経営が赤字に転落すること、上下水道事業審議会の答申で「現行料金水準では計画的な施設更新が困難であることから料金改定が必要である」と示されていること、税収を財源とする一般会計からの基準以上の繰り入れを前提とした経営を行うことは独立採算制の原則にそぐわないとの当局の説明を了とすること及び第 31 号議案を承認する立場から不採択といたします。

[日本共産党]

陳情第 59 号水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情に対する意見表明。日本共産党神戸市会議員団。採択です。

今回の水道料金の値上げで市民負担は、年間約 41 億円にも上ります。長引く物価高騰の中で市民の暮らしはますます厳しくなっており、そこへ負担を押し付けるべきではありません。

また都及び政令市の中で 21 団体中 10 団体が福祉的な減免制度を実施していますが神戸市では、求める市民の声に背を向け続けており、市民の苦境に寄り添う姿勢は全

くみられません。受益者負担一辺倒ではなく、一般会計からの繰り入れや、不要不急の事業の見直しで財源を作り、値上げは中止すべきです。

住民福祉の増進の立場に立ち、市民負担は行うべきではありません。

【こうべ未来】

陳情第 59 号水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情について、第 31 号議案神戸市水道条例の一部を改正する条例の件について賛成の立場から、本陳情は不採択とします。

【つなぐ】

陳情第 59 号水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情については、公共水道の維持継続を担保するため第 31 号議案神戸市水道条例の一部を改正する条例の件に賛成したため、不採択とします。

【平野（章）委員】

陳情第 59 号については、当局の説明を了とすること、第 31 号議案を承認することから、不採択とします。

【松本（し）委員】

陳情第 59 号については、第 31 号議案を承認するため不採択とします。

【上原委員】

陳情第 59 号については、第 31 号議案に反対することから、採択とします。

【つじ委員】

陳情第 59 号水道料金値上げの条例改正案を撤回することを求める陳情については、今後も市民理解の醸成のため、その必要性や効果について、より丁寧に市民に説明し、市民が料金改定に対して納得感を得られるよう取り組んでいくという当局の姿勢を了とし、第 31 号議案を承認するため、不採択と致します。

【村上委員】

陳情第 59 号については、水道事業経営における現状への対応の必要性を認め、今

後のさらなる経営改革に期待し、原案を承認したことから、不採択と致します。